

進化した漆 MR-III:雅

MR漆とは・・・漆液中には酵素ラッカーゼが
生きています。このラッカーゼの働きによって、漆の主成分
であるウルシオールが空気中の水分から酸素を取込み重合さ
れ、漆の硬化（乾燥）が起ります。この酵素は熱に弱く、従
来の精製法「鉢クロメ法」では熱をかけて攪拌するという精
製過程のため、ある程度酵素を失活せざるをえませんでした。
私たちは漆液に熱を加えず、酵素を失活させない、さらに分

散性の高い新精製法によりMR漆を開発しました。そして開
発以来、様々な改良を重ね、MR漆の品質は格段の進歩を
遂げました。これが第三世代のMR漆、MR-III:雅です。
MR-III:雅は、漆本来の優れた性質を最大限に引き出すことに
成功した画期的な漆なのです。さらに、LTH, NOAはタンバ
ク質加水分解物を数%添加することにより、冬期にも確実に
硬化します。これらは吹付塗装にも適しています。

MR：三本ロールミル精製漆

塗膜が耐候性に優れる
粘度が低く、直りが良い
濁りがなく光沢度が高い
乾燥硬化が速く、カレキリが良い
塗膜硬度が高く、傷つきにくい
塗膜が耐沸騰水性に優れる、変色しにくい

LTH：低温低湿度でも乾く漆

低温（10℃）低湿度（50%RH）の環境でも乾燥硬化が可能
漆風呂の必要がなく室内・屋外で乾燥硬化が可能
建築物塗装に最適
乾きが速く、工期短縮が可能

NOA：かぶれにくい漆

かぶれにくい
LTHよりもさらに低温低湿度の環境条件で乾燥硬化が可能
皮膚科の医師との共同研究により漆カブレのメカニズムを解明

DRM：きめ細かい肌が自慢の艶消漆

MR艶消タイプ
粘度が低く直りが良い
乾燥硬化が速く、カレキリが良い

乾燥性	遅	従来漆	MR DRM	LTH	NOA	速
艶	低	DRM	従来艶消	従来艶有	MR LTH NOA	高
粘度	低	MR DRM	LTH 従来漆		NOA	高

混合すること
で乾き・艶・粘
度を調整する
ことができます

うるし 漆芸材料 ホルペイン彩色絵具 捺染・スクリーン資材

株式会社 佐藤喜代松商店

E-mail: info@urusi.co.jp

電話 075-461-9120 FAX 075-462-2173

〒603-8357 京都市北区平野宮西町105番地